

# 下田メディカルセンター事業評価結果報告書

令和6年3月26日

① 事業評価機関名

下田メディカルセンター事業評価委員会

② 被評価事業者

名 称：一部事務組合下田メディカルセンター（構成市町 賀茂圏域1市5町）  
管理者：下田市長 松木正一郎 令和2年7月5日就任  
所在地：下田市六丁目4番43号  
事 業：病院事業及び介護老人保健施設事業（指定管理制度に基づき医療法人社団静岡メディカルアライアンスに施設の管理運営を委任している）

③ 評価年度

令和4年度事業

④ 総評

◇総合的意見

下田メディカルセンターは、圏域唯一の公立病院として、急性期医療を中心とする地域医療の責務を担っており、引き続き、救急医療体制の整備・維持に努めていただきたい。

指定管理者の財務状況は、事業収支も前年度（令和3年度）に引き続き黒字化を達成できているが、黒字幅は減少している。指定管理者においては、本計画及び公的医療機関等2025プラン等の諸計画に基づき、良質な医療提供に向け、経営の安定に努めていただきたい。

◇改善を求める点

常勤医師数については、指定管理募集条件である常勤医師数の10名を確保されているが、令和3年度に比べ、常勤医師不在となる診療科があったため、医業収支に影響が出ている。安定した経営とするため、主要な診療科の常勤医が不在とならないよう努めていただきたい。

◇検討を求める点（1）

令和4年度の病床利用率は58.1%と、前年の66.2%から減少した。目標値70.0%を確保するためには、医師確保を含めた医療提供体制の充実に努めるとともに、保有する病床の転用等も継続して検討されたい。

◇検討を求める点（２）

地域医療において、地域包括ケアシステムの構築が重要課題であり、医療・介護・福祉との連携を更に深めるうえで、中心的な役割を果たすよう努めていただきたい。

◇検討を求める点（３）

令和元年度に、ふじのくにねっと（ふじのくにバーチャルメガホスピタル）が導入されたが、活用に結び付いていない。連携病院との協議を進め、システムの有効利用を図っていただきたい。

◇検討を求める点（４）

現時点において、公立・公的医療機関等の 2025 年に向けた具体的対応方針の再検証対象医療機関には該当しないが、厚生労働省による「診療実績が特に少ない項目」、「類似かつ近接している項目」のデータの確認・再計算の結果によっては、対象病院に追加される可能性があることから、地域の医療ニーズを踏まえ、今後実施可能な項目について引き続き検討されたい。